

令和 7 年度第 1 回洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会議事録

日時：令和 7 年 8 月 2 0 日（水）13：30～15:15

場所：洞爺湖町役場 3 階 防災研修ホール

出席者：

番号	区分	出欠	団体名	氏名
1	学識経験者		酪農学園大学	吉 田 磨
2	産業団体		とうや湖農業協同組合	佐 藤 憲 一
3	〃		いぶり噴火湾漁業協同組合	福 島 浩 二
4	〃		洞爺湖町商工会	山 戸 準 也
5	〃		一般社団法人洞爺湖温泉観光協会	高 橋 洋 一
6	〃		特定非営利活動法人洞爺まちづくり観光協会	大 石 芳 秀
7	〃		洞爺湖温泉旅館組合	来 栖 正 光
8	教育関係		洞爺湖町校長会	鈴 木 恭 朗
9	金融機関		伊達信用金庫	埴 郁 馬
10	交通関係	欠	道南バス株式会社	寺 本 信 也
11	エネルギー 供給事業者		北海道電力ネットワーク株式会社室蘭支店	中 田 泰 史
12	その他町長 が認める者		洞爺湖町環境審議会	室 田 欣 弘
13	〃		ウイメンズネットワーク洞爺湖	青 木 佐智子
14	〃		洞爺湖町自治会連合会	吉 田 聡
15	〃		洞爺湖町自治会連合会	依 田 信 之
16	〃	欠	洞爺湖町自治会連合会	堀 家 潔
17	行政		洞爺湖町	八反田 稔
18	〃	欠	洞爺湖町	佐 野 大 次
19	一般公募			三 上 みゆき
20	〃			荒 町 美 紀
21	〃			宮 本 好
—	オブザーバー	代理 (オンライン)	環境省北海道地方環境事務所 地域脱炭素創生室長	西 野 雄 一
—	〃		北海道胆振総合振興局 保健環境部くらし・子育て担当部長	讃 岐 雅 嗣

会議次第

1. 開会：仙波事務局長（産業振興課長）
2. 委員長あいさつ：吉田磨委員長
3. 報告事項
 - （1） 今後のスケジュールについて
 - （2） 洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定委員会設置要綱の改正について
4. 議事事項
 - （1） 洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の見直しについて
 - （2） 洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗状況について

令和 7 年度第 1 回洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会議事録

○仙波事務局長

それでは、定刻となりましたので、ただいまから令和 7 年度第 1 回洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会を開催いたします。

本日の推進委員の出席者は 18 名です。寺本委員、堀家委員、佐野委員から欠席の報告。オブザーバーで環境省の西野室長が所要で欠席の報告を受けておりますが、代理で環境省地域脱炭素創生室から、山本さんと服部さんが出席しております。

洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会設置要綱第 5 条第 3 項の規定により、本日の出席者は過半数に達しており会議が成立していることをご報告いたします。

はじめに吉田委員長よりご挨拶をお願いいたします。

○吉田磨委員長

皆さんこんにちは。委員長を務めております酪農学園大学の吉田です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

地球温暖化は、単なる環境問題ということではなくて、気候システムの変容による社会・経済・生態系への複合的な影響を伴う極めて深刻な地球規模の課題であります。IPCC 第 6 次評価報告書では、人為起源の温室効果期待排出が気候変化の主要因であるということは疑う余地がないと断定されています。

さらに、2024 年には全地球平均気温が産業革命前と比較して 1.5 度を超えました。そのような状況で日本においても、かなりその影響というか、いろんな災害が増えているのを肌で感じられるようになってしまいました。

極端気象、頻度の増加、海面水位の上昇、海洋酸性化、生物多様性の損失など、多方面にわたる影響がもう我々でも感じられるぐらいになっています。

特に北海道では、これまで安定していた気候パターンに変化が見られ、農業、環境、観光。それから、水資源管理などの分野において適応策の再構築が求められています。政府は 2025 年に改定された地球温暖化対策計画において、2035 年度までに温室効果期待排出量を 2013 年度比で 60%を減らす。それから 2040 年には 73%削減という中間目標を出して、最終的には、2050 年のカーボンニュートラルを達成するということになっています。

これらの目標はエネルギー転換、産業構造の変革、地域主導の脱炭素化を通じて実現されるべきものであり、自治体の役割はますます重要になってきます。洞爺湖町は、豊かな自然環境と持続可能な観光資源を有する地域として、再生可能エネルギーの導入、ZEB 設置の推進、それから地域循環共生圏の構築、多様な政策を展開するポテンシャルを持っています。

本委員会では、科学的知見と政策的枠組みに基づきまして、地域の実情に即した温暖化対策の実効性を高めるために議論を深めたいと考えています。

皆様のご知見とご協力をいただきながら、持続可能な未来の実現に向けてともに歩んでまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

○仙波事務局長

吉田委員長ありがとうございました。

議事に入る前に、今回の開催案内等でお気づきの方はいるかと思いますが、これまで「洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定委員会」として、検討・協議を行ってききましたが、本年３月に計画が策定され、今後は、本計画の各施策の具体策を検討・協議を行っていきたいと考えていることから、現在の設置要綱を一部改正させていただきました。

改正の詳細については、後ほど報告事項の中で説明したいと思います。

次に、委員およびオブザーバーに変更がありましたのでご報告させていただきます。

まず、委員になりますが、行政選出の若木委員が、４月１日付の人事異動により、佐野経済部長に変更となりました。

次に、オブザーバーであります環境省北海道地方環境事務所脱炭素創生室の田村室長が同じく人事異動により本日所要で欠席となっておりますが、西野雄一室長に変更。同じくオブザーバーであります胆振総合振興局保健環境部くらし・子育て担当部長の木内部長も同様に、人事異動により讃岐雅嗣部長に変更となりましたのでご報告いたします。

胆振総合振興局保健福祉部くらし・子育て担当の讃岐部長から一言ご挨拶をお願いしたいと思います。

○讃岐オブザーバー（胆振総合振興局）

今回、この委員会に参加させていただくにあたりまして、今、皆様がいらっしゃる場所を前にして、ゼロカーボンを進めている北海道の職員として、非常に心強いなと感じているところです。

振興局の取り組みとしても、ゼロカーボンの取り組みを進めていますが、今後とも、皆様の力をお借りしながら、事業を進めてまいりたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○仙波事務局長

讃岐部長ありがとうございました。

この後の議事進行については、吉田委員長にお願いいたします。

○吉田委員長

それでは、早速、議事に入りたいと思います。

次第3、報告事項1、今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

○事務局より資料1に基づき説明。

○吉田委員長

ただいま今後のスケジュールにつきまして説明がありました。

皆様から何かご質問等ありますか。

それでは、質問がないようですので、報告事項1、今後のスケジュールについては終了いたします

次に、報告事項2、洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定委員会設置要綱の改正について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局より資料2－1・2－2に基づき説明。

○吉田委員長

今、ご説明ありましたが、皆様から何か質問、確認すること等ありますでしょうか。ご意見がありましたらよろしくお願いいたします。

それでは今後は、洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会ということで、検討・協議していくということですのでご理解いただき、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

報告事項2、洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定委員会設置要綱の改正については終了いたします。

次に、次第4、議事事項1、洞爺湖町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の見直しについて、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局より資料3－1・3－2・3－3に基づき説明。

○吉田委員長

修正案が新旧対照表のような形で出されていますが、皆さんいかがでしょうか。まず、ご

質問等ございましたら、よろしく願いいたします。

○宮本委員

資料 3-3 の 19 ページです。取り組みの内容自体はすごくいいと思うのですが、物によって全部が役場の中でやることというか町民としてはどうしたらいいのかなというところですが、この内容としては、役場の施設をやっていくということで書かれていることですか。

○事務局

地方公共団体の事務事業に対する計画ですので、内容については、直接町民には関連する計画ではないということで、ご理解いただきたいと思います。

○吉田委員長

他にいかがでしょうか。何かご意見等ありましたらお願いいたします。

私からよろしいでしょうか。

表記の問題ですが、例えば、11 ページ以降です。9 ページにもあります。

「リットル」という表記が、かつては小文字の筆記体で書くのが通常の見方だったのですが、今は大文字の「L」で書くことが通常かなと思いますのでそちらの方が多分見やすいのではないかと思います。

それと、「kwh」の「K」が大文字になっています。例えば、11 ページの表の中です。電気の使用量の「K」が大文字になっています。これ間違いですので、小文字に改めていただいて、全部見切れてないかもしれませんが、12 ページもそうです。「kwh」の「K」が大文字になっていますので、これも小文字に修正いただきたいです。

それから、二酸化炭素を表す「CO2」の「2」が下付きになっていたり、そのままになってたりしていますので、例えば、15 ページ、16 ページ、17 ページ、18 ページの図の中は全て下付きにした方が適切かなと思います。

何かその辺表記の問題なので、特に修正案ということでもないのですが。

○事務局

ご指摘いただきました「ℓ」を「L」に。「kwh」の「k」を小文字に、あとは、「CO2」の「2」を下付きに統一しまして、計画案を訂正させていただきたいと思います。

○吉田委員長

他に何かございますか。

そうしましたら、今の件は大きな修正でもないのでしょうか。

そのまま決定するという形でいかがでしょうか。

それでは皆様に改めてお伺いいたしますが、特に他に修正案等ありませんでしたし、私からも指摘させていただきました部分は表記の問題ですので、基本的に原案に賛成したということで進めてよろしいでしょうか。

○環境省（オブザーバー）

すいません。北海道地方環境事務所の服部です。

ちょっと音声聞こえにくくて、今、計画全体の見直しのお話をされているかと思うのですが、第3章の具体的な取り組みについてお伺いします。具体的な取り組みのところで、これから洞爺湖町で取り組まれていることを書かれていると思うのですが、ここでざっと見た感じ再生可能エネルギーの導入に関する文言というのはあまりないのかなと思ったのですが、もう区域施策編の設定もされている中で、町として再エネの導入を進めていくということをご想定とかというのがあったりするのでしょうか。

○事務局

今の回答ですが、まず、第3章具体的な取り組みの1、施設設備の改善等の一番上のところの施設の新築改築をするときは環境に配慮した工事を実施するとともに環境負荷の低減に配慮した設備等を整備し、適正な管理に努めるというところに、具体的な再エネ施設の導入という方法は出てこないのですが、この中で実施していきたいということと。あとは、区域施策編でも掲げていますので、事務事業編につきましては、一番上のところでその再エネに関しては考えているところです。

○環境省（オブザーバー）

すいません。念のため確認なのですが、第3章の一番の施設整備の改善等の一番上の施設の新築改築をする時には環境に配慮した工事を実施するとともに環境負荷の低減に配慮する等を整備し、適正な管理に努める。その中で、再エネの導入についても検討しているという意味が含まれているという認識でよろしいですか。

○事務局

そのとおりです。

○環境省（オブザーバー）

もし可能であれば直接的に再生可能エネルギーを入れるということがわかるような文言ぜひ入れていただきたいなと思いますので前向きにご検討いただけると助かります。よろしく願いいたします。

○吉田委員長

具体的な文言ということがありましたが、いかがでしょうか。

○仙波事務局長

再エネの導入については、地球温暖化対策実行計画の1丁目1番地だというふうに私どもも認識しておりますので、環境省さんからアドバイスに従って、具体的な取り組みをこの一番の中に我々の想定としては、最初のところの中に内包されてるというような認識ではありましたが、アドバイスを元に、再エネも独立した形でしっかり明記した形で、具体的な取り組みとして掲げたいということで考えています。

○吉田委員長

具体案は次回の委員会で出されるということでよろしいですか。

○事務局

はい。

○吉田委員長

わかりました。その他皆様から何かお気づきの点、ご意見等ございましたらよろしく願いいたします。

いかがでしょうか。次回まで時間がかかるということですので、もう一度区域施策編からこちらに取り入れてもいいような内容がありましたら、積極的に入れておいてもいいのかなと思いますので、またそれもあわせてご検討いただければと思います。

続きまして、進捗状況につきまして、事務局から説明をお願いしたいと思います。

○事務局より資料４－１・参考資料に基づき説明

○吉田委員長

今の説明について、皆様から何か質問、それからご意見等ありましたらよろしいお願いいたします。

公共施設の照明の LED 化を推進するということで、少しずつ変えていると思うのですが、今%ぐらいとかという数字は抑えているものなののでしょうかでしょうか？

○事務局

公共施設の LED 化については、具体的な数字で今何%というものはないので、基本的に役場庁舎、あとは学校施設で 1 ヶ所、あぶたふれ合いセンターなどの社会コミュニティ施設で 5 ヶ所、あぶた体育館などのスポーツ施設で 1 ヶ所、消えプラスを解除など町民文化施設で 2 ヶ所、健康福祉センターなどの福祉施設で 3 ヶ所、文化センターなどの観光施設で 2 ヶ所、定住 5 月 15 ヶ所で全部または一部で LED 化となっておりませんが、全体に占める割合となりますと、基本的には 50%から 60%かなと思います。

その要因としましては、集会場等も公共施設の位置づけになりますが、そこが LED 化にはなっていないというところが、なかなかパーセンテージが上がらない要因として考えているところです。

○吉田委員長

具体的な数字が入ると、2030 年までの目標に対して、頑張っているのが見やすいのかなと思いますので、何かざっくりとした数字になるかもしれませんが、今後出されるときは、そういうのも出していただけると嬉しく思います。よろしくお願いいたします。

皆さんから何かありますか。

○福島委員

先ほど、事務局の説明があったように、今、小学校、中学校の老朽化、小中学校の一貫教育校という話を聞いているのですが、いろんな事業に向けて、予算がないから、何というのか、後追いの仕事というのか、後からいろいろあるのかかもしれませんが、しっかり初めから計画して後から予算がかからないようなやり方でないと、二重経費になります。ただ、お金をかければいいのかではなくて、エアコンの設置の話もありますが、最初からお金かけるところはかけていくと。そうでないとかえって無駄になってしまう。計画的、効果的なこ

とを考えてやってもらえればいいと思います。

○八反田委員

今、福島委員からご指摘いただいた件。役場の考え方だけお示しさせていただいていただければと思います。

委員の言われるとおり、町の財政が厳しい状況になったときに本当に後追いでその場のしのぎというような整備というのがあったかと思います。

我々としては数年前に計画を作り直しまして、公共施設のあり方も含めて、もういらないものはどんどん削っていきましょと、残すものは残すのだからきちっとお金をかけて、ペンキを塗るのではなくて、きちんと屋根を張り替えるぐらいの考え方を持って、施設の整備のメリハリをつけて計画を立てていこうということで、財政のことを考慮すると、あまり使っていないものは勘弁してもらおうというようなことを進めさせていただこうと思っています。

その中で LED 化については、特に、町は力を入れているのは外灯関係をしっかりと。これは外灯をなくすわけにいかないんで、そこら辺は初めの方でやっていこうよということでやっています。

その他に大きいところでは、実は洞爺湖温泉の文化センターがあって、金額を聞くと数千万という話が出たので少し待てと。それには、有利な起債を借りて、交付税入ってくるものがないのかとか、補助金は活用できるのかとか。そのような指示をさせていただいているところですのでご理解いただきたいと思います。

○吉田委員長

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

3 ページの③の車両を適正に整備・管理し排気ガスの削減に努めるみたいなのですが、排気ガスはガスが重複してるので、どちらかを取った方がいいかなと思います。「排ガス」にするか「排気」にするか。

何か皆さんからありますでしょうか。

○山戸委員

商工会の山戸です。

身近なところということで、会議の資料もタブレットとか持ってこれる方、パソコン持ってるこれる方がいらしゃったら、印刷ではなくて PDF。メールで先に登録しておいたメ

ールに案内も送ってもらって、少し身近なところから改善できればなという提案です。

○吉田委員長

私もパソコンを持ってきているのですが、この会議には資料があったのでそのまま出しますけど、次とその次はパソコンで見ようかなと思っています。

皆さんもぜひパソコン、タブレット等で見られる方はご持参いただくのがいいかなと思いますので、事務局もその辺よろしくお願ひしたいと思います。

○事務局

後日になりますが、まず、各委員さんにアンケート的なものになりますが、そういう環境にある方についてはメールアドレスを教えてください、そういう環境にない方は今までの紙でお願ひしたいというような簡単なアンケートを今後行って紙の削減を図っていきたいと町も考えていますので、そのような形で進めていききたいと思います。

○吉田委員長

そうすると、 Consent なんかも必要になってくると思いますので、ぜひ、その辺の用意もお願ひしたいと思います。

うちの大学はまだそこまでいってなくて、ただ、私、非常勤で北星学園大学にも行っているのですが、今年度から必ずノートパソコンかタブレットを持ってくるということになっていまして、教員側からはプリントは1枚も配らないと。どうしても印刷したければ、一回何枚というその制限があるのですが学生証でかざして学内の複合機でプリントアウトするというような形になっています。だんだんそういうふうに携帯をして紙を持ち歩かないというふうになってきていますので、ぜひ役場もお願ひしたいと思います。その他いかがでしょうか。

○福島委員

もし聞こえないのであれば、あとで課長の方からでも提起してもらえればと思っています。

ただ、今いろんな LED を期限内に交換をするという、それには多額の経費がかかります。環境省は温暖化も重要だからやってくださいって言う。イコール予算がかかるんです。こういう小さい町とはなかなか予算が取れないということもあると思うので、その辺、口だけでなく、しっかり予算出してもらわないと温暖化、温暖化って旗を上げてくれるのは中央で

いいんですが、どこまでいってますか洞爺湖町って言われても、これに伴う予算も必要だと思います。その辺、ぜひとも環境省には考えてもらいたいと思います。

○事務局

今、福島委員からお話があった件については、今回の会議をまとめたものを環境省さんにお送りさせていただいて、しっかり伝えていきたいと思います。

また、様々な脱炭素に係る補助金は既に国でもありますので、その点につきましては、我々もしっかり事業の内容に合ったものを探して適切な補助金を当てて事業を実施していきたいというふうに考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

○福島委員

やっぱり使い勝手がいいものがいい。事務局の頭を悩ますような対応でなくて。やっぱりそういう方向性のものであれば割と出しやすい予算がいいと思う。よろしくお願いします。

○吉田委員長

その他いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、議事事項 2、進捗状況を終了したいと思います。

以上で本日の議題は全て終了いたしました。

次に、次第 5、その他についてです。皆様から全体を通して何かありますでしょうか。

ないようなので事務局からいかがでしょうか。

○事務局

第 2 回目の推進委員会については、報告事項でもご説明しましたが、10 月または 11 月に開催したいと考えています。会議の案内はおおよそ 1 ヶ月前、会議資料は、会議開催の 1 週間前までに皆様のお手元に届くようにしたいと考えています。

また、先ほどもありましたが、今後の会議のあり方について、簡単なアンケート調査を実施したいと思いますのでご協力のほど、よろしくお願いいたします。以上です。

○吉田委員長

それでは以上をもちまして、令和 7 年度第 1 回洞爺湖町地球温暖化対策実行計画推進委員会を終了いたします。

皆様、大変お疲れさまでした。